



伝えよう あなたの意思を一票で

8月30日(日)は

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 の投票日です

期日前投票

◇選挙の当日(8月30日)に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などで投票所に行けない人は、期日前投票ができます。

- 期 間
8月19日(水)～29日(土)
公示日の翌日からです。
※ただし、最高裁判所裁判官国民審査は
8月23日(日)～29日(土)
- 時 間
毎日午前8時30分～午後8時(土・日もできます)
- 場 所 合志市役所 合志庁舎2階「庁議室」
西合志庁舎2階「中会議室」
※選挙期日には満20歳に達するが、投票の時点では
まだ20歳に達していない人の投票については、従
来の「不在者投票」を行なうこととなります。この
場合は「合志庁舎」のみでの投票となります。

投票の種類

- ◇衆議院小選挙区選出議員選挙
……候補者の氏名を記入します。
- ◇衆議院比例代表選出議員選挙
……政党などの名称または略称を記入します。
- ◇最高裁判所裁判官国民審査
……やめさせた方がよいと思う裁判官の氏名
の上欄に「×」を記入します。

投票時間
午前7時～午後8時

問い合わせ先
市選挙管理委員会事務局
(合志庁舎総務課内)
☎248-1112

不在者投票

- ◇選挙人名簿登録地の市町村以外の市町村に滞在中または居住の場合、滞在先の市町村選挙管理委員会
で不在者投票ができます。(詳しくは選挙管理委員会までお問い合わせください)
- ◇不在者投票所として指定されている病院などに入院(入所)している場合、病院等の中で不在者投票
ができます。(詳しくは入院(入所)されている施設にお問い合わせください)

郵便等による不在者投票

- ◇身体障害者手帳・戦傷病者手帳をお持ちで一定の要件に該当する人、または介護状態区分が「要介護5」の人は自宅などから郵便等による不在者投票
ができます。(あらかじめ申請や届出の手続きが必要ですので、お早めに選挙管理委員会事務局までお問い合わせください)

こうし歴史発見!

第27回

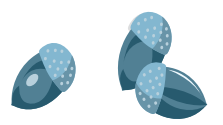
植物との関わり (クヌギ)

平成18年11月、「市の木」に、これまで旧西合志町の「町の木」であった「クヌギ」が指定されました。クヌギの実はドングリは、私たちにもなじみ深いものですが、古くは縄文・弥生時代の重要な食料としてクルミやクリなどと同じように利用されていたことが遺跡の調査からわかっていきます。クヌギのドングリはアクが強いので、水にさらすなどしてアク抜きをしていたようです。

さて、合志地方には、古くからこのクヌギ林が広がっていました。昭和6年の地図を見ると黒石原地域には広く残っていたようですが、現在は九州沖縄農業研究センター・熊本電波高等専門学校・熊本農業公園や同農業研究センターなどにわずかにその面影を残すのみです。家の近くのクヌギの木の樹液に集まるカブトムシやクワガタを採りに行った人も多いと思いますが、昭和40年ごろまでは、薪や木炭の材料としてコナラ(ハザコともいいます)と共に使用されていました。また、その落葉などはたばこの苗床に入れる材料としても利用されていました。クヌギ林は、里山として私たちの生活と深く関わっていたのです。

現在は、シイタケ栽培の原木や家具の材料としての利用ぐらになっただけでしたが、近年、身近な自然環境として見直されている里山の主木として、各地で保存活動も行なわれ始めています。

皆さんも「市の木」「クヌギ」を眺めながら、昔の風景や暮らしに思いをはせてみてはいかがでしょうか。



現存するクヌギ

学校紹介

～合志小学校～

平成21年7月1日現在

校 長……釘山 正二郎
児童数……294人 職員数……26人

こんな子どもたちです!

とても素直で、元気よく、明るい子どもたちです。心のやさしい児童がたくさんいます。一人ひとりが夢や希望を持って、努力と挑戦をし、自信と誇りを持ってほしいと願っています。



学校の目標

合志小には、「働き、勇気、根気の三つの木の精神」があり、これまで子どもたちに大切に育てられてきました。今年度の学校教育目標は「働き、勇気、根気を基底に据えた「心豊かな、知恵ある、健康でたくましい」子どもの育成」です。

特色ある取り組み

本好きな子どもを育てるため、昨年11月に子ども寄席を3日間、昼休みに図書室で行ないました。人の話をよく聞く姿、本に親しむ姿が多くなったようです。

ほかに、卵から育てたホタルの放流、大豆を育てて味噌づくり、もち米の田植えと収穫、人権の大切さを学ぶ心豊かな教育の実践など、地域の応援を受けながら取り組んでいます。



図書室で熱心に本を読む児童

校 区

福原、竹迫、幾久富、豊岡、上庄、栄の6つの地域です。

歴 史

昭和34年に、竹迫小・豊岡小・栄小の3つの小学校が統合しました。今年で51年目を迎えます。平成19年1月に今の校舎ができ、3年目を迎えました。

うちの学校自慢!

合志小の自慢は、新しい校舎です。木造が中心で温かみがあり、廊下が広く天井も高いため開放感があります。窓ガラスが3000枚使用され、太陽の光を受けた明るい校舎です。教室は壁の移動が可能で、広さを設定でき、あらゆる教育活動に対応できます。

音楽室横には屋外ホールがあり、段差のあるステージ形式になっています。少人数での演奏会や読書発表会などができます。

低学年棟の屋根に太陽発電のソーラーパネル設置が予定されており、多目的ホールに発電量が分かるデジタル掲示板を設置して、環境教育にも生かしていく予定です。

これからもこの校舎を大切に使用して、教育の質を高めていくよう全職員で取り組んでいきます。